

番組ID	タイトル	放送局	ジャンル	内容
005509	特捜最前線〔501〕 退職刑事船村・鬼	テレビ朝日 46分 1987/1/22	ドラマ	科学力と機動力が売り物の特命刑事が活躍する刑事ドラマの500回記念。退職した船村元刑事の孤独な闘いを描く2回連続のストーリー。(1977年4月6日～1987年3月26日、全508回)◆“飲む覚せい剤”をめぐる大規模な地下組織が動いていた。中署の榊原はこの密売組織を牛耳っているのは“ヤシマ”と呼ばれる人物だと突き止めるが、正体は不明。桜井らは、かつてヤシマのことを調べていた特命課のメンバー船村に協力を求める。そんな中、船村の孫が誘拐される。犯人は、孫の命と引換えにある人物を殺せと、船村に要求してくる。
011137	特捜最前線〔502〕 退職刑事船村Ⅱ・仏	テレビ朝日 46分 1987/1/29	ドラマ	警視庁特命捜査課を舞台に刑事たちが機動力と科学力を駆使して難事件に挑む、人間味あふれる刑事ドラマ。「太陽にほえろ!」「Gメン'75」などと共に刑事ドラマの全盛期を飾った。(1977年4月6日～1987年3月26日、全508回)。◆500回を記念して、退職した船村元刑事の孤独な闘いを描く2回連続のストーリー。「飲む覚せい剤」密売組織の暗躍と、船村の孫の誘拐事件の後編。
004420	武田信玄〔1〕 父と子	NHK 84分 1988/1/10	時代劇	四方を山に囲まれた甲斐に生まれ、あと10年生きていたら天下を取ったであろうといわれる武田信玄。人材育成や両国経営に近代的手腕をふるったその生涯を、肉親や家族との相克・葛藤をまじえ雄大なスケールで描く。大河ドラマ。(1988年12月18日終了、全50回)◆甲斐の領主・武田信虎(平幹二郎)とその嫡男・晴信(のちの信玄・中井貴一)とは性格も合わず、日毎に確執を深めていた。初陣となった信濃の海の口攻めで、晴信は夜討ちをかけてみごと城を落とすが、乱戦のなか誤っておこ(南野陽子)という少女にけがをさせる。彼女を山寺にかくまった晴信だが、京の公家・三条家の姫(紺野美沙子)との縁談が持ち上がり、信虎におこを棄てよと言渡される。
003264	武田信玄・総集編〔1〕 父と子	NHK 94分 1988/12/24	時代劇	四方を山に囲まれた甲斐に生まれ、あと10年生きていけば天下をとれたといわれる武田信玄。本音の生き方を求めて肉親や家族との間で悩みながらも、人材育成や領国経営に近代的な手腕をふるった生涯を描いた大河ドラマの総集編。(1988年12月28日終了、全5回)◆甲斐の領主・武田信虎(平幹二郎)の長男・晴信(真木蔵人、のち中井貴一)は16歳となり初陣を迎えた。夜討ちの斬りあいの最中、誤っておこ(南野陽子)という少女にけがを負わせ、美しさにひかれて山寺にかくまう。しかし晴信は京の公家の娘・三条の方(紺野美沙子)と祝言をあげさせられ、おこは何者かに殺される。父との確執は日を追って深まり、ついに信虎を駿河へ追放する。

番組ID	タイトル	放送局	ジャンル	内容
003265	武田信玄・総集編〔2〕 母と子	NHK 79分 1988/12/25	時代劇	四方を山に囲まれた甲斐に生まれ、あと10年生きていれば天下をとれたといわれる武田信玄。本音の生き方を求めて肉親や家族との間で悩みながらも、人材育成や領国経営に近代的な手腕をふるった生涯を描いた大河ドラマの総集編。(1988年12月24日~28日、全5回) ◆信濃攻略をすすめる晴信(中井貴一)に、母・北の方(若尾文子)、側室・湖衣姫(南野陽子)の死という悲劇が訪れる。越後では、神を信じ、私利私欲をきらう長尾景虎(柴田恭兵)が僧になろうとしていた。しかし重臣・直江(宇津井健)に意見され、再び越後国主として生きる決意をする。駿河へ追われた信虎(平幹二朗)は側女にも馬鹿にされる日々を送っていたが、ある夜突然抜刀、側女らを切り捨てる。
005078	ドラマ 大石内蔵助・冬の決戦〔1〕	NHK 85分 1991/1/1	時代劇	江戸・元禄の泰平を破り世の中をつき動かした赤穂浪人の仇討ち「忠臣蔵」を記録や関係者の手紙などを参考に、飾らずに素朴に描いたリアリティ溢れるドラマ。(後編は同日に放送) ◆元禄14年(1701)3月。播州赤穂の浅野家城代家老大石内蔵助(平幹二朗)が何ひとつ知らぬうちに事件は起こっていた。藩主内匠頭は切腹となり、城内では3日におよぶ会議のすえに無血開城と浅野家再興を決め、藩士たちは赤穂を去る。山科に蟄居した大石は吉良邸討ち入りを望む藩士たちを抑えて浅野家再興に手を尽くす。しかしとうとう内匠頭の1周忌に仇討ちをするという言葉を取られる。そのころ吉良方でも1周忌をやまとして警戒を強めていた。
005079	ドラマ 大石内蔵助・冬の決戦〔2〕	NHK 94分 1991/1/1	時代劇	江戸・元禄の泰平を破り世の中をつき動かした赤穂浪人の仇討ち「忠臣蔵」を記録や関係者の手紙をもとに、飾ることなく素朴に描いたリアリティあふれるドラマ。(前編は同日に放送) ◆討ち入りを望む藩士たちを抑えながらもとうとう1周忌に決行すると言質を取られた大石。しかし吉良方の警戒も固く、藩士の意気は江戸と上方とでかけはなれている。結局討ち入りは実行されなかった。7月、慎んで浅野家再興を望んでいた大石を、浅野大学は本家にお預け、知行没収という決定がうちのめす。ついに大石は吉良邸討ち入りを決意した。
006746	株価0!!証券マンの熱い夏	NHK 94分 1992/11/23	ドラマ	家族を犠牲にしてまで会社のために働きつづけた証券マン。バブルがはじけ、先の見えない闇の中で次の祭りを待ち受ける熱い胸のうちを描く。◆村井良一は10年前にヘッドハンティングされ、一流銀行の副支店長から外資系証券会社に転職した。しかしバブルの崩壊で人員整理にあい、二流の証券会社に再転職することになる。それも歩合制の契約外務員。株価は下がり続け、収入は減る一方、ついには家のローンを払いきれず売却を決める。妻は娘をつれて別居する。

番組ID	タイトル	放送局	ジャンル	内容
006852	信長 総集編〔1〕 ジパング	NHK 114分 1992/12/20	時代劇	新しい織田信長像とその時代に生きた人々の姿を描いた大河ドラマ「信長」(1992年1月5日～12月13日、全49回)の総集編。第1集は青年・信長を描く。(3夜連続)◆天文3年(1534)尾張に生まれた信長は、幼くして母を奪われ、奔放な若者に育つ。その言動は周囲には奇矯なものとうつり、うつけ者といわれていた。その信長が虻といわれる隣国・美濃の斎藤道三の娘、帰蝶を妻にもらいうける。そして織田一族の争いの中から抜きん出て尾張統一に踏み出すため、領国に侵入した今川義元を桶狭間の合戦で破り、一躍武名をとどろかせる。
010283	鶴姫伝奇 興亡瀬戸内水軍	日本テレビ放送網 146分 1993/12/28	時代劇	戦国時代、宿敵の陰謀によって絶命した父にかわり、一族を率いた女武将の活躍の物語。年末時代劇スペシャル・第9作。日本テレビ開局40年番組。◆瀬戸内海の大三島に今なお残る大山祇(おおやまつみ)神社。戦国乱世の時代、瀬戸の海賊達の守護神として信仰を集めた。その宮司・大祝家に美しい姫が生まれた。女ながらも勇猛果敢、竜神の申し子と噂された鶴姫(後藤久美子)は、時世に翻弄されながらも、女として、三島水軍の総大将としてはかない命を燃やす。
007118	炎立つ 総集編〔2〕 黄金楽土	NHK 84分 1994/3/27	時代劇	平安時代後期、東北の平泉に京都級の文化を築いた藤原4代とその祖・藤原経清の半生を描く。NHK大河ドラマ。(総集編は全2回)◆奥州藤原氏3代秀衡の時代、陸奥は黄金の都として栄えていた。ところが源義経が平泉にやってきたことから平泉は歴史の表舞台へ引き出されることになる。4代泰衡は戦いを嫌い平和と文化を愛する心優しい男だった。義経の存在をうとましくおもった泰衡も次第にその人柄にひかれていく。平泉を飛び出した義経は大活躍、平家一門を討伐する。しかし源氏の世となった頃から源頼朝と義経兄弟の関係はあやしくなっていく。頼朝に追い詰められた義経は平泉の主・秀衡のもとへ逃げ込む。秀衡は義経に平泉軍を預け、鎌倉軍と一戦を交える決意をする。